東京の木を使って、山も水もきれいに

木べえさん

Mokubē-san

kazedaichi products

［納品事例集］

30×60 角 格子　H2000　型枠ブロックの基礎に施工

42×85 角と 30×60 角 格子　H1800　溝掘り施工

30×60 角 小間入格子　H2000　溝掘り施工

56 角と 42 角 目隠し風穴あり　H2000　既設基礎に設置

多摩の森から、天然木の息吹きをお届けします

有限会社 風大地プロダクツ

■ “木べえさん” は、様々な組合せで、いろんなデザインがＯＫ !!

多摩産材のヒノキ、節あり材を、左図の６種類の形で
用意しています。これらの材料の組み合わせで、
いろいろなデザインの縦格子や目隠しフェンスができます。

丸棒の見える縦格子

小間材の入った縦格子

風穴のある目隠し

平角材の平並べ、笠木つき

そのほかにも

■ “木べえさん” の施工　～いろいろな方法で設置できる

コンクリートブロック上に

布基礎（新設）上に

布基礎（既設）上に

地面に溝掘り

そのほかにも

■ 自然に変わる天然木の色　と　塗装について

防腐薬剤は、銅が主成分のタナリス CY、または ACQ。
左）処理直後は緑色が強いですが、日射しで退色します。
右）３ヶ月経って黄褐色になった木べえさん。
その後は赤褐色に変わり、次第に色が抜けて灰色になっていきます。
※無色透明な防腐薬剤もありますが、耐朽性は銅系より劣ります。

濃色で塗装すると紫外線による劣化を防ぐことができます。
塗料はステイン塗料で、水性でも油性でもいいです。
左）経年で灰色になった木塀と、その上に水性ステインで塗装した木塀。
右）設置工事前に油性ステインで塗装した木べえさん。
※耐朽性の優れた注入材ですので、防腐塗料でなくても十分です。
※塗装は、お客様でご用意願います。

“木べえさん” の納品事例

42 角 格子　H800　新設のコンクリートブロックに施工

42 角 格子　H1800　隣地境界際に溝掘り施工、施工前に塗装

42×85 角と 42 角 小間入格子　H1600
既設基礎の上に既存の支柱を利用して施工

30×60 角 格子　H2000　型枠ブロックの基礎に施工
無色透明の防腐薬剤を使用

42×85 角と 30×60 角 小間入格子　H1680
フェンスを立てた後に、型枠を組んでコンクリート流し込み
（工事中写真）

42×85 角 格子　H1800
溝掘り施工

42×85 角と 30×120 板 の目隠しフェンス
H1200　既設の土留めブロックの上に
アンカーピンで設置

42×85 角 平並べ　目隠し 風穴あり
H1800　溝掘り施工
やや褪色が進んだ状態

手前）42×85 角 平並べ 目隠し　H1800
コンクリート土間に埋め込み（工事中写真）
後ろ）30×60 角 格子とのコンビ　H1800

旧仕様）56 角 目隠し 風穴あり
H800　穴掘り施工
丸穴を偏心させて凹凸のデザイン
すでに褪色して灰色に

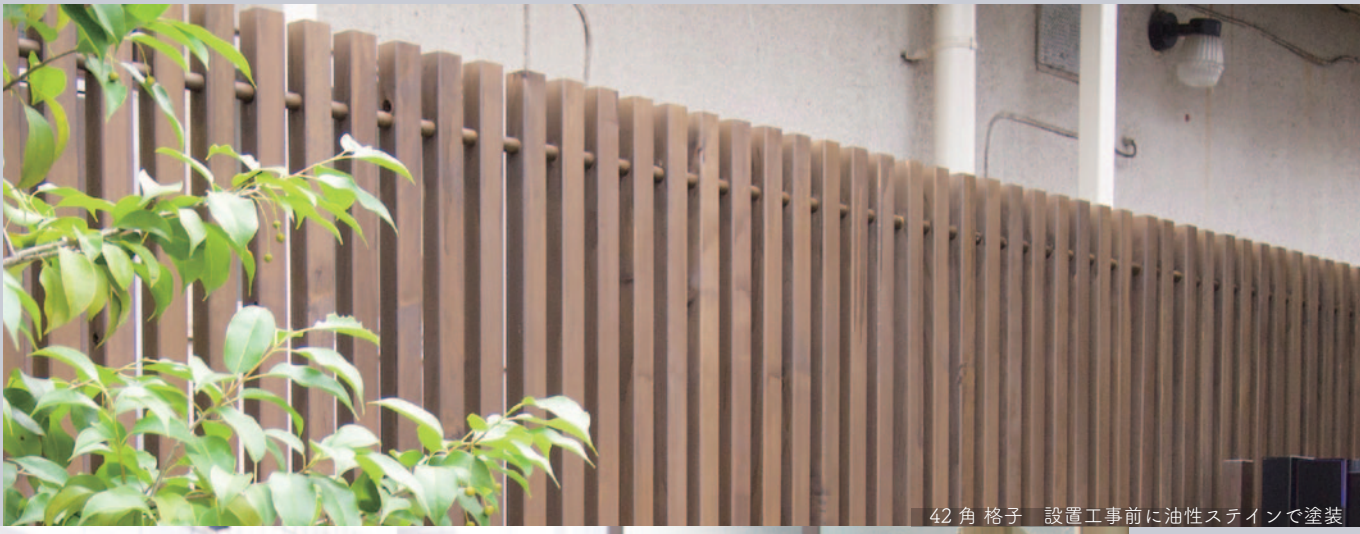
特注）45×100 角 格子　H2400
コンクリート基礎と庇の間に、けんどん式ではめ込み
無色透明の防腐薬剤を使用

※ 旧仕様・特注仕様の写真も含む。

身近な自然を活かして、共に豊かに生きましょう!!

■ **"木べえさん"** は、多摩産材の天然木フェンス ■

- 角材に丸棒を通してフェンスパネルを作るので、リバーシブルで、しかもシンプル。
- まるごと加圧注入釜で防腐処理するので、長寿命で、施工も容易です。
- 使用する角材の大きさや形、組み合わせ方によって、
  様々なデザインの縦格子や目隠しの **"木べえさん"** を作ることができます。



42 角 格子　設置工事前に油性ステインで塗装

42×85 角と 42 角 小間入り格子　無塗装　設置直後

kazedaichi products

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

風大地プロダクツは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

詳しくは "木べえさん" の web サイトで

"木べえさん" の図面集 ダウンロードページ

身近な自然を活かして、共に豊かに生きる

有限会社 風大地プロダクツ

〒120-0012 東京都足立区青井 3 丁目 5-26-424
Tel.03-5681-4912　Fax.03-5681-4911
多摩工場 〒190-0173 東京都あきる野市戸倉 578

お問い合わせ

2022,11 版